

旅するピアニスト

生きとし生けるものすべてに向けて音を紡ぐ

第1回 唐津アカンサスコンサート

重松壮一郎 ピアノリサイタル

— 唐津アカンサスの会発足記念 —

日時 2016年9月30日(金)

開場 18:00 開演 18:30 終演 20:30

場所 旧唐津銀行1階 多目的ホール

唐津市本町1513-15 TEL 0955-70-1717

料金 2,500円(定員 100席)

※未就学のお子様のご入場はご遠慮下さい

チケット取扱所
問合せ先

中里太郎右衛門陶房(唐津市町田3丁目6-29)
TEL 0955-72-8171 FAX 0955-73-3284

その時に感じた思いを即興演奏というスタイルで表現し、

国内外で年に150回近い演奏会を開く「旅する音楽家」重松壮一郎さんの唐津では初めての演奏会です。
ときに優しく包み込み、ときに激しく魂を揺さぶるその音に、ぜひ触れてみてください。

重松壮一郎 ピアニスト/作曲家/即興演奏家

Sohichiroh Shigematsu

<http://www.livingthings.org>



1973年 大阪生まれ、横浜育ち。長崎県佐世保市在住。早稲田大学社会科学部卒。

即興演奏とオリジナル曲を主体とした独自のスタイルで、全国・海外にて年間150回近いライブ活動を行う「旅の音楽家」。

アメリカ、オーストラリア、タイ、イタリアなど、海外でも多数の公演を行う。

「生きとし生けるものすべてに向けた音」をテーマにしたオリジナリティ溢れる楽曲、オーガニックな音色は、ジャンルや世代を越え、多くの人々の心を打ち続けている。

アート・イベント、野外音楽祭、子ども向け音楽ワークショップなど多くのイベントを全国で主催。

2005年4月、ドラマ法王14世の熊本への来日記念ドキュメンタリー映像の音楽を、熊本在住の唄い手・川原一紗とともに担当。被爆ピアノの演奏や、平和コンサートの企画、被爆者の語り部とのコラボレーション、原爆をテーマにした楽曲の制作なども行う。

数多くのメディアに取り上げられ、読売新聞長崎版の連載記事「明日へ伝える 被爆70年」にもインタビューが掲載される。

ピアノを自然あふれる場所に運び出す、野外コンサートも大好評。テレビ・ラジオにも出演多数。

これまでに、即興演奏とオリジナル曲のCDアルバム、DVD作品、CD付き絵本などを発表。

最新アルバム「tsumugi」、シングル「忘れぬ記憶」は、iTunes MusicやAmazonMP3等にて、世界111カ国にて配信されている。

生きとし生けるものすべてに向けて音を紡ぐピアニスト。

主催 中里太郎右衛門(事務局：中里太郎右衛門陶房)

後援 唐津市、サガテレビ、佐賀新聞社、西日本新聞社、株式会社唐津ケーブルテレビジョン

申込み・お問合せ 中里太郎右衛門陶房 TEL 0955-72-8171 FAX 0955-73-3284

※終演後、唐津迎賓館にて懇親会(会費3,000円)を開きますので参加をご希望される方は合わせてお申し付け下さい